

情報産業史で何を学ぶのか  
&  
日米情報産業の現況

# 情報産業史で何を学ぶのか

## 1.なぜ産業の歴史を学ぶのか？

「過去を知らずして、未来を先取りすることはできない。」

フランスENA（国立行政学院）校長  
フランスのエリート養成期間のトップ

「愚か者は経験に学び、私は歴史に学ぶ。」

プロシアの鉄血宰相ビスマルク  
プロシア：ドイツ帝国統一の中心になった王国。  
18世紀のヨーロッパの強国。

「歴史はごまかしで無意味だ。」

ヘンリー・フォード  
T型フォードの成功体験に縛られて、GMに市場を奪われた。

- ・歴史を学ぶことにより、個人の経験/体験以上の間接体験ができる。
- ・人の失敗から学ぶことは多い。

## 2.情報産業とは？

- ・当初はテレビなどのメディアが中心。
- ・コンピュータの普及により、コンピュータ関連産業が中心に。
- ・現在は、コンピュータやネットワークを基盤とした様々な産業が発達。情報通信産業、情報コンテンツ産業、E C、・・・
- ・ここで扱う情報産業とは、  
日米の  
    コンピュータ・ハードウェア産業  
    コンピュータ・ソフトウェア産業  
を中心とする。

### 3.情報産業の特徴

- ・歴史が浅い産業
- ・若い / 未成熟な産業

- ・技術革新の早い産業
- ・変化の激しい産業

- ・競争の激しい産業
- ・ベンチャー企業が多い産業

- ・社会基盤になった産業

みずほ銀行のシステムトラブル

東京航空交通管制部のシステムダウン

株式欄に「情報・通信業」

2003年6月2日からサービス業から情報・通信業が分離。

## 4. 講義予定

- 第1回 情報産業史で何を学ぶのか & 日米情報産業の現況
- 第2回 巨人と5人の小人達
- 第3回 巨人と戦う国産コンピュータ
- 第4回 ミニコンピュータで巨人に挑戦
- 第5回 マイコンとワークステーション
- 第6回 パソコンの波を掴んだ企業と見誤った企業
- 第7回 日本におけるパソコンを巡る戦い
- 第8回 オープンシステムとダウンサイジング
- 第9回 苦境に陥る巨人
- 第10回 日本のソフトウェア産業の変遷
- 第11回 ブラウザ戦争
- 第12回 インターネットの普及と情報産業の拡大
- 第13回 研究発表会

## 5.課題レポート

- ・ 情報産業に属する1社の歴史を研究し、  
企業概要、製品概要、企業の歴史  
競合企業との相違  
を明らかにし、  
なぜ、企業間競争の中で勝ち残ったのか（負けたのか）  
どのような戦略が有効だったのか（とるべきだったのか）  
今後どのようにすれば情報産業で勝ち残ることができるのか  
（復活の道はあるか）  
に関して、自分の考えをまとめレポートする。
- ・ ワープロ仕上げ 4~5ページ。1,200字 / ページ。
- ・ 第13回の授業の際に提出すること。  
希望者のみ発表。  
発表者は講義への積極性として評価。

# 日米情報産業の現況



## 1.2003年度 米国の情報産業界のニュース

### 1-1.ハードウェア市場の寡占化とIT景気の回復

2003年1-3月期の世界市場（米ガードナー社調べ）

・ パソコン	デルコンピュータ	16.9%
	HP	15.6%
	IBM	5.4%
	東芝	3.6%
	NEC	3.4%
	その他	55.1%
・ サーバ	HP	29.1%
	デルコンピュータ	20.2%
	IBM	14.8%
	サン・マイクロシステムズ	4.9%
	富士通・シーメンス	2.3%
	その他	28.7%



・サン・マイクロシステムズ

2003年7-9月 売上高 \$2,536M 対前年8%マイナス  
利益 \$286Mの赤字

2003年10-12月 売上高 \$2,900M 対前年1%マイナス  
利益 \$125Mの赤字

低価格機への対応の遅れ  
売れ筋はインテル系サーバ。自社MPUへのこだわり。

2001年4-6月期から10・四半期連続の赤字  
売上高はピーク時から4割減少

富士通と次期サーバ開発で提携  
2006年中頃までに次期サーバを共同開発  
サーバ製品を統合

## 1-2.音楽ネット配信の本格化

- ・アップル ipod用に20万曲以上を配信。1曲 \$0.99。  
iチェーンズ・ミュージックストア
- ・2003年4-10月までに累計1300万曲を配信。  
有料ネット配信サービスの70%のシェア
- ・参入企業の拡大
  - ミュージックマッチ・ダウンロードズ 2003年 9月
  - ナップスター2.0 10月
  - ミュージックナウ・ダウンロード・ストア 11月
  - AOLミュージック 12月
  - ウォルマート 12月
  - リアルプレーヤー・ミュージック・ストア 2004年 1月
  - コネクト(ソニー) 6月

## 1-3. Linuxをめぐる知的財産訴訟

- 2003年3月 SCOがIBMに対してSCOのUNIX技術をLinuxに不当転用したと提訴。
- 5月 SCOがLinux利用企業へ訴訟を示唆する警告書を送る。マイクロソフトがSCOとライセンス供与で合意。
- 7月 SCOがLinux利用企業へ使用料請求。
- 8月 IBMがSCOの知的財産権は無効として反訴。
- 9月 HPがSCOの提訴に備え、Linux利用者の保護策を発表。IBMがSCOに対してIBMの著作権を侵害したとして提訴。

## 1-4.ERPソフト市場の寡占化

- SSAの親会社がBaanを買収。
- PeopleソフトがJDEを買収。
- OracleがPeopleソフトに対して買収提案。  
独占禁止法違反の可能性があり審査。

審査の中で、マイクロソフトとSAPが合併を検討していたことがわかる。

## 2. 2003年度 日本の情報産業界のニュース

### 2-1.回復しないIT投資

	売上高 (億円)	対前年比 (%)	営業利益 (億円)	対前年比 (%)
富士通	21,700	3.4	1,550	-12.2
NEC	21,000	0.8	1,050	-0.8
日立製作所	10,050	2.0	646	6.6
(上記3社はサービス・ソフト部門のみの数字)				
NTTデータ	8,400	0.9	620	0.7
日本ユニシス	3,120	1.0	30	-66.0
CTC	2,805	-2.8	182	3.2
NRI	2,450	5.3	280	3.1
TIS	1,665	1.2	123	14.7

## 情報産業史

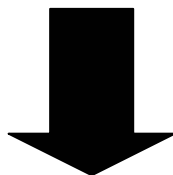
	売上高 (億円)	対前年比 (%)	経常利益 (億円)	対前年比 (%)
日本IBM	14,979	-5.4	1,498	-16.6
日本HP	3,711	70.7	106	-2.7



## 2-2.技術的な話題

- RFID
- Enterprise Architecture
- Webサービス
- Service Oriented Architecture
- アウトソーシング、Business Process Outsourcing

このような現在は、どのような歴史から生み出されているのか



次週から一緒に勉強しましょう。

## 情報産業史

### 引用・参考文献

- ・ 安部悦生著、「経営史」、日本経済新聞社、2002年12月9日
- ・ 西村吉雄著、「情報産業論」、放送大学教育振興会、2000年3月20日
- ・ 日本経済新聞